

参加申込書

お申込期限
9月18日(水)

どちらのセミナーのどの会場に参加するか○印を付けてください

1 産直を活発にするための誰でも参加できる90分セミナー

- 青森市(9/25)
- 弘前市(11/6)
- 十和田市(11/26)

※3会場とも同じ内容です。お近く、もしくは都合の良い会場をお選びください。

2 産直「生き生き」運営研修セミナー(3回連続)

- 第1回 青森市(9/26)
- 第2回 弘前市(11/7)
- 第3回 十和田市(11/27)

※参加できるセミナーすべてに○印をつけてください。

下記必要事項をご記入の上、FAXかEメールでお申込みください

■氏名	■肩書
■団体名	
■同行参加者人数と氏名 名	
■電話(固定)	■電話(携帯)
■FAX	■Mail
■受講者の所属する直売所・団体が直面している問題、相談したいテーマがあれば、以下にご記入ください。	

問い合わせ・申込先

青森県 農林水産部総合販売戦略課

青森県青森市長島一丁目1-1 北棟5階 TEL:017-734-9572 FAX:017-734-8158

株式会社 産直新聞社

長野県駒ヶ根市赤穂497-634 TEL:0265-82-1260 FAX:0265-82-1261 Mail:info@j-sanchoku.net

青森県 産直「生き生き」人材
育成セミナー2019の受講生を募集します



本年度は2つの セミナーを開催

産直を
もっと楽しく、
もっと活発に!

多くの参加をお待ちしています

1 産直を活発にするための誰でも参加できる90分セミナー —全国の状況と産直・農家・販売員が行うべきこと—

9/25(水) 青森・11/6(水) 弘前・11/26(火) 十和田

※3会場とも同じ内容です。お近くの会場でご参加できます

2 産直「生き生き」運営研修セミナー(3回連続) —産直の活性化のための重点研修—

第1回 9/26(木) 青森 第2回 11/7(木) 弘前

第3回 11/27(水) 十和田

受講料
無料

趣旨

県内産地直売所は、地域の地産地消の拠点として販売額を伸ばしている一方で、出荷者の高齢化による出荷量の減少や集客力不足などによる売上減により停滞し始めている施設もあり、施設数は減少傾向にあります。

青森県では、こうした状況を改善するために、産地直売所に関わる様々な皆さんの学びと交流の場を設け、産地直売所の経営力強化と魅力向上を目指します。今年(株)産直新聞社と共同して、2つのセミナーを開催します。

1つは、県内だけでなく全国各地の産地直売所の現状を紹介し、運営者・農家・販売員・行政関係者はそれぞれ何をしなければいけないかを学ぶ「産直活性化セミナー」。各開催地で1回だけ行う90分のセミナーですので、皆さんお誘いあわせの上、お近くの会場でご参加ください。

2つめは、産直が直面する課題をテーマごとに掘り下げ、学び考える3回連続の運営研修セミナーです。青森・弘前・十和田と、回ごとに会場を移動して開催します。

主催

青森県 農林水産部総合販売戦略課 青森県青森市長島一丁目1-1 北棟5階 TEL:017-734-9572 FAX:017-734-8158

[企画/運営]

株式会社 産直新聞社 長野県駒ヶ根市赤穂497-634 TEL:0265-82-1260 FAX:0265-82-1261 Mail:info@j-sanchoku.net



1 産直を活発にするための 誰でも参加できる90分セミナー

—全国の状況と産直・農家・販売員が行うべきこと—

全会場
入場無料

地域の産直を元気にするためには、視野を広く持って、県内また全国の産直がどういう状況になっており、どのような課題に直面しているのか？そしてそれを克服するために、どのような工夫が行われているのかをよく知る必要があります。その上で、それぞれの産直で、どういう点に焦点を当てて改善を図っていくか、運営者・出荷農家・販売員・JA・行政は何をしなければいけないかをよく考えていく必要があります。

この「90分セミナー」では、全国の直売所およそ400軒を視察巡回し、多くの現場指導を行ってきた(株)産直新聞社の代表：毛賀澤明宏が、多くの写真やグラフも使って、全国状況を紹介し、産直活性化のためのヒントを提示します。

産直関係者は必聴の講演。生産者組合やグループでお誘いあわせの上ご参加ください。

青森・弘前・十和田の3会場で開催しますが、講演の内容は同じですので、ご都合の良い会場にお越しください。ただし、資料準備の都合上、必ず、事前の申し込みをお願いします。

(裏面に申込書があります)



9/25 水 午後2時より 青森会場

会場：ラ・プラス青い森 4F ル・シエル
青森市中央1-11-8 TEL:017-734-4371

11/6 水 午後2時より 弘前会場

会場：弘前市総合学習センター 2F 視聴覚室
弘前市末広4-10-1 TEL:0172-26-4800

11/26 火 午後2時より 十和田会場

会場：十和田市民文化センター・
生涯学習センター 2F 第4研修室
十和田市西三番町2-1 TEL:0176-22-5200



■講師＝青森県産直「活き活き」人材育成セミナー専門アドバイザーのプロフィール

毛賀澤 明宏(ケガサワ アキヒロ)

株式会社産直新聞社代表取締役／地産地消コーディネーター／
6次産業化中央サポートセンタープランナー／GI(地理的表示保護制度)関東ブロック統括アドバイザー

2 産直「活き活き」運営研修セミナー (3回連続)

—産直の活性化のための重点研修—

全会場
入場無料

こちらの3回連続運営研修セミナーでは、現在産直が直面している問題に焦点を絞って掘り下げ、その打開・解決のための方法を考えていきます。重点テーマと研修会場は以下のとおりです。

講師は、本年度青森県産直「活き活き」人材育成事業の専門アドバイザーを務める株式会社産直新聞社代表取締役の毛賀澤明宏が行います。



第1回 9/26 木 午後1時30分～4時 青森会場

会場：ラ・プラス青い森 4F ル・シエル
青森市中央1-11-8 TEL:017-734-4371

テーマ 産直経営診断 — 経営・運営改善のための自己診断の方法

受講生の所属産直、あるいは担当産直の経営状況・運営状況をどのように評価したら良いのか？その自己点検のための視点や標準を提示・説明し、実際に専門の「自己点検シート」を使って自己診断します。

産直の経営・運営状況を改善したいというのはすべての関係者の望むところですが、実際には、自分の店や運営組織にどのような問題が潜んでおり、その原因や根拠がなんであるかは、なかなか見つけ出しにくいものです。そこを発見し、解決を図っていくための力をつける実践的研修です。

第2回 11/7 木 午後1時30分～4時 弘前会場

会場：弘前市総合学習センター 2F 視聴覚室
弘前市末広4-10-1 TEL:0172-26-4800

テーマ 買い物がしたくなる産直とは？ — 店づくり・棚づくり・スタッフ養成

産直の売上げが頭打ちになっている場合には、いくつかの原因が考えられますが、最も影響の大きなものは、店が楽しくない、また行きたくないと思ってもらえない、話していて気持ちの良いカリスマ店員がいない…など、店の販売力が低下していることが考えられます。

この点に焦点を当てて、どういうことが問題か、解決するためにはどうしたら良いかを掘り下げて考えます。特に店のレイアウトについては県内の産直の多くがどうしたら良いか困っており、改善事例を紹介しながら改善策を一緒に考えます。

第3回 11/27 水 午後1時30分～4時 十和田会場

会場：市民交流プラザ「タワーレ」多目的研修室2
十和田市稲生町18-33 TEL:0176-58-5670

テーマ 産直の高齢化対策と後継者づくり

全国の産直のほぼすべてが直面する最大の問題として挙げているのが、高齢化と後継者不足の問題です。歳をとることは自然の摂理で仕方がないことですが、新しい人が入ってこない、農家の後継者がつくれない—ということが深刻な産直の経営問題となっています。

この点を打開するために全国各地で取り組まれている先進事例を紹介しつつ、それぞれの店ではどこから手を付けて行ったら良いかを浮き彫りにしていきたいと思います。高齢化による出荷困難の対策としての集荷システム構築にも触れます。

以上、連続3回のセミナーです。原則として3回連続の受講としますが、どうしても都合がつかないなどの場合には、あらかじめその旨、事務局にお伝えください。

《実施中の講座・プロジェクト等》

青森県産直「活き活き」人材育成事業／秋田県直売所集荷システムモデル構築事業／長野県直売所機能強化事業／宮崎県農産物直売所活性化事業／
岡山県農業開発研究所「農泊」人材育成事業／長野県飯綱町6次産業化推進事業・りんご学校事業／長野県伊那市南アルプス山麓地域振興プロジェクト事業／
全国縦断！直売所経営セミナー事業(本年度佐賀県、奈良県、和歌山県、愛媛県、栃木県、青森県、秋田県、宮崎県等で開催もしくは開催予定)／
ほかに単体の直売所支援等多数